

淀川水系流域委員会

委員長 宮本博司殿

2008. 6. 2

佐川克弘

情報のバリアを作らないでください

本庶務から連絡が入り、貴殿の指示により第80回委員会以降「委員および一般からのご意見」について、紙ベースでの配布を止めると聞きました。

この突然の決定は、私のようにインターネットを利用していない人間に対してバリアを作ることになります。自分自身の意見は意見を寄せる当人だからよいとして、他人がどのような意見を寄せているか分からなくなってしまうです。

私のような人間は少ないと思いますが、傍聴申し込みの時点で「紙ベースの資料」の必要性の有無を確認して、あらかじめ依頼された人には「紙ベースの資料」の配布を考慮していただきたくお願いいたします。（NHKが視聴者からのメッセージを郵便であれ、FAXであれ、インターネットであれ受け付けてバリアフリーの徹底を心掛けていることを見習ってほしいと考えます）」

なお経費節減といえば、毎回傍聴券を郵送していただいておりますが、これこそ廃止してもよいのではないのでしょうか。

以上